

**秋田県高等学校体育大会サッカー競技
県南支部大会 実施要項**

1. 主催 秋田県高等学校体育連盟・秋田県教育委員会
2. 主管 秋田県高等学校体育連盟サッカー専門部県南支部
3. 期 日 令和2年7月17日（金）、18日（土）、19日（日）
4. 会 場 角館玉川河川敷グラウンド、秋田県立角館高校グラウンド
5. 開催の条件
 - 1) 秋田県に緊急事態宣言が発令されていない。
 - 2) 通常の教育活動が行われている。
 - 3) 大会前において、通常練習が4週間以上継続的に行われている。※臨時休業措置が限定されている場合は、その該当校や一部地区を除いて開催する。
※開催や中止の判断は、関係者と協議し県教育委員会の指示を仰いで決定する。
6. 競技規定
 - 1) 令和2年度日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
 - 2) 登録メンバーの内から5名まで主審の許可を得て交替することができる。
 - 3) 今大会において退場を命じられた競技者は、次回1試合の出場資格を失い、その後の処置については規律委員会で決定する。（規律委員会＝競技委員長〔専門委員長〕、審判委員長、当該試合の審判）ただし、同一試合において2回の警告により退場を命じられた競技者は、次回1試合の出場資格を失う。
 - 4) 今大会において警告を2回受けた競技者は、次回1試合の出場資格を失う。
 - 5) ユニフォームについて
 - ①背番号は1～20番の通し番号とし正副2着を携行すること。
 - ②参加申込以後の背番号の変更は認めない。
7. 競技方法
 - 1) リーグ戦・順位決定戦・交流戦
 - 2) 試合時間 リーグ戦(Aリーグ50分・Bリーグ40分)
順位決定戦60分 PK方式
交流戦60分 PK方式
8. 参加申込
 - 1) 1チームは、部長1名、監督1名、主務1名、選手30名とする。
 - 2) 参加申込は所定の用紙により令和2年7月3日（金）まで下記宛提出すること。
(データをお願いします。原本は試合当日でも可。)
〒014-0335 仙北市角館町細越町37番地
角館高校 櫻田 伸吾
メールアドレス sakurada-shingo0@akita-pref.ed.jp
 - 3) 参加登録選手の追加・変更は4名以内とし、各校の第1試合開始70分前まで各会場本部に届けること（本部用プログラムの書き換え）
9. 参加資格
 - ①令和2年度日本サッカー協会に登録を完了した者とする。
 - ②秋田県高等学校体育連盟加盟校在籍学生であること。
 - ③平成13年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - ④チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成は認めない。
 - ⑤ア) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りでない。
イ) 転校を伴わなくても、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記ア)に準ずるものとする。ただし、この規定イ)の適用は当該年度内に限るものとする。
 - ⑥参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の許可を必要とする。
 - ⑦その他、秋田県高等学校総合体育大会開催基準要項に準じる。

10. 参加制限
 - 1) 選手は、所属する学校の部活動に入部している者とする。但し、部活動がない学校からの参加の申し出があった場合は、原則として個人種目に限り認める。
 - 2) 選手は、大会前1週間及び大会期間中において、37.5℃以上の発熱、味覚・嗅覚異常、強い倦怠感等の症状が出た場合は大会に参加できない。
11. 引率・監督
 - 1) 引率責任者は、部活動がある学校については当該校の職員が引率すること。部活動がない学校については、校長の承認のうえ保護者が責任を負うことを条件に保護者等の引率を認める。但し、この場合保護者から同意書を取り付けること。
 - 2) 監督は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入すること。
但し、各専門部における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。
12. 個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて
 - 1) 大会プログラムに記載され競技場内でアナウンスや掲示板等に記載されることがあります。また、大会関係ホームページに掲載されることがあります。
 - 2) 県高体連、各専門部又はこれらに認められた報道関係等が撮影した映像・写真・記録等は、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがあります。
 - 3) 大会参加に際して提出される個人情報は、本大会活動に利用するものとして、これ以外の目的に使用することはありません。参加申込書の提出により、上記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして、対応させていただきます。また、大会役員、競技役員、その他の各種委員やスタッフ、大会関係者及び会場にいられた観客の皆様につきましても、上記取り扱いに関する承諾をいただいたものとして対応させていただきます。
13. 事故防止と救急処置について
 - 1) 事故防止に万全を期するとともに、事故等発生の場合は本部との連携を密にし速やかに処置する。なお、競技役員の中に必ず救護係を置くこと。
 - 2) 救急指定病院・指定病院等を確認の上、プログラム等に記載し、監督会議等で各部長・監督に徹底すること。
14. 感染防止対策
 - 1) 会場への入場者を制限し、原則無観客とする。（感染状況によって入場制限を緩和する。）
 - 2) 宿泊は禁止とする。
 - 3) 健康観察を実施する。
 - ①参加者は毎朝検温しその状況を顧問→大会責任者に報告（報告書1）する。
 - ②大会責任者は健康観察報告で異常のある場合に県高体連に報告（報告書2）する。
 - ③県高体連に報告があった場合は、速やかに県教育委員会に報告し大会開催の可否について指示を受ける。
 - 4) 大会参加者（選手・引率者・役員・審判等）は、体調不良や風邪の症状等により体調に不安のある者は大会に参加しない。
 - 5) 密閉・密集・密接を避けるため大会会場では次の対策をとる。
 - ①こまめな換気 ②手洗いの徹底 ③声を出しての応援自粛
 - ④ハイタッチや握手禁止 ⑤マスク着用の励行 ⑥更衣室や控室の混雑緩和措置
 - ⑦保護者による送迎 等
15. その他
 - 1) ベンチは小さい番号のチームがグラウンドに向かって左側（記録）とする。
 - 2) ベンチ定員は、交替選手9名、役員5名の計14名とする。
 - 3) ユニフォームチェックは試合開始70分前に各会場本部で行う。（正副持参）